

お客様に安心して地下鉄をご利用いただくために 全車両への抗ウイルス・抗菌処置を実施します

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」）では、お客様により安心して地下鉄をご利用いただくため、7月2日（木）から順次、東京メトロ所有の全2,720両の抗ウイルス・抗菌処置を実施します。

東京メトロでは、新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、消毒液を用いた定期的な清掃などに取り組んでまいりましたが、更なる対策として車両内の抗ウイルス・抗菌処置を実施することといたしました。なお、完了した車両については、抗ウイルス・抗菌処置済ステッカーを車両内に順次掲示します。

東京メトロは、お客様により安心して地下鉄をご利用いただけるよう、今後も感染予防に向けた取り組みを実施してまいります。

詳細は以下の通りです。

記

1 実施時期

2020年7月2日（木）から8月中旬（予定）にかけて順次実施

2 対象車両

東京メトロ全車両 2,720両 ※2020年7月1日現在

3 実施内容

手摺り、吊り手、握り棒、座席シート、壁面など車内全般に抗ウイルス・抗菌効果のあるコーティング剤を噴霧し、抗ウイルス・抗菌処置を実施いたします。

4 効果

インフルエンザウイルス、大腸菌、黄色ブドウ球菌などへの抗ウイルス・抗菌効果。

※コーティング剤について、人体に与える影響はありません。

以上



コーティング処置イメージ

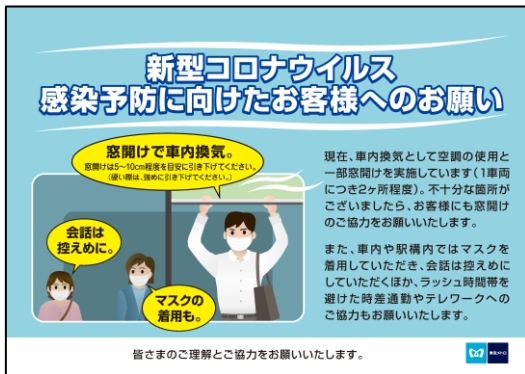


抗ウイルス・抗菌処置済
を示すステッカー（イメージ）

新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けた取組み

1 お客様の感染予防に向けた取組み

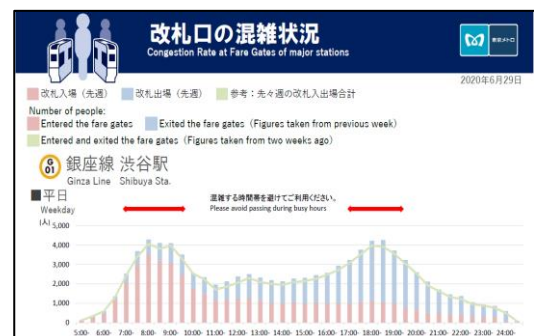
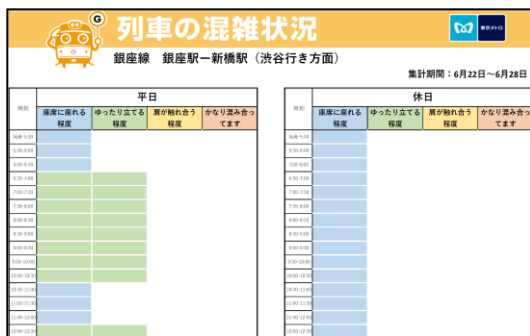
対策	項目	内容
密閉	車両内の換気	空調の使用、一部窓開けによる車内換気を実施
	駅待合室の換気	ホーム上待合室の扉の常時解放
密集	混雑状況の表示	改札口及び列車の混雑状況を公式 HP に掲出 (https://www.tokyoMetro.jp/info/207971.html)
	時差通勤やテレワーク ご協力の呼びかけ	駅構内放送や車内放送、公式 HP やデジタルサイネージ等で時差通勤やテレワークへのご協力の呼びかけ
	定期券うりばでの お並び位置の明示	一部駅の定期券うりばでの、お客様同士の間隔ができるようなお並び位置の目安の明示
密接	駅の消毒	駅構内でのアルコール消毒液を用いた清掃の実施
	飛沫感染防止用ビニール シートの設置	一部駅のインフォメーションカウンター（IFC）における、飛沫感染防止対策のためのビニールシートの設置
	アルコール消毒液の設置	全駅事務室へのお客様用のアルコール手指消毒液の設置
	車両の抗ウイルス・ 抗菌処置の実施	東京メトロ全車両への抗ウイルス・抗菌処置の実施
その他	トイレの石けん設置・ ハンドドライヤーの 使用中止	・ 全駅全箇所のトイレに石けんを設置 ・ トイレのハンドドライヤーの使用中止
	消毒ロボットの 実証実験	ロボットを活用した駅構内消毒の実証実験の実施



感染予防に向けたお客様への
お願い（ポスター）



アルコール消毒液を用いた清掃
(駅構内・券売機)



混雑状況の表示（左：列車、右：改札口）

2 社員の感染予防対策

- ・ 全社員のマスク着用、手洗い・うがいの徹底
※熱中症予防のため、接客時を除いてマスクを着用しない場合があります。
- ・ テレワーク等の実施